

あたま 市議会だより

第46号
令和3年
5月10日

- P 2～7 令和3年2月定例会質疑および一般質問(要旨)
P 8 議会のはてな？
賛否の分かれた議案
P 9 討論 動議
P 10 令和3年2月定例会 議決結果
P 11 委員長報告
P 12 議会からの報告・お知らせ
次回6月定例会の主な日程



令和3年2月定例会について

2月定例会は、2月24日から3月17日まで22日間の会期で開催し、議案26件、報告3件、同意4件、諮問1件、発議案2件について審議し原案のとおり可決等されました。

表紙写真：海から望む熱海市街と鯉のぼり

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

Email gikai@city.atami.shizuoka.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

熱海市議会





かわぐち たけし
川口 健 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会 (委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 市長定数条例について ■ 緊急
デジタル社会の実現に向けた
本市の考え方について ■ 消防
本市の考え方について ■ 消防
副市長定数条例について ■ 消防
デジタル社会の実現に向けた
本市の考え方について ■ 消防
消防援助隊制度について

幼児教育におけるICTの活用やGOTOトラベルの影響効果、新しいごみ処理施設のあり方について

【質問】 幼児教育ICT活用事業の詳細について。

【答弁】 市内の公立・私立すべての幼稚園・保育園・こども園において、5歳児を対象に2人に1台程度のiPadを導入。学習アプリを活用した主体的に学ぶ時間を作っていく。また、園務管理システムを導入、園と保護者との連絡や情報共有を行う。園生活の様子を撮影した画像や動画、紙媒体だった連絡帳やお便り等もアプリを使って配信。保護者やご家族が、子どもたちの成長の過程を把握できる

【質問】 GOTOトラベル事業は、市内経済にどのような影響があるか。

【答弁】 総利用実績は、利用人泊数約8,781万人泊、宿泊・旅行代金の割引約4,082億円、10月から開始された地域共通クーポン利用額は約1,317億円。この実績から推計すると、熱海市内への効果は79万人の宿泊客数の増加と、11億8千万円の地域共通クーポンによる市内経済への消費喚起と考える。本市において宿泊客数は7月から順調に回復

し、11月には79.4%となり、大きな支えとなった。

【質問】 新しいごみ処理施設の必要性と広域での整備のメリットについて、政府の脱炭素社会の実現の観点から当局の考えは。

【答弁】 エネルギー回収型の新たな廃棄物処理施設を建設する。一定程度以上の処理量があり、それが標準化している方が稼働効率があがる。広域対応の施設として整備することが各地域の廃棄物処理が集約できることもあり、より一層脱炭素に寄与するものと考えている。

熱海市は山林が多くその為緑豊かなこの山に対する市の施策について/国のコロナ禍への経済対策は地域により不公平で差別あり



やま だ はる お
山田治雄 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会 (委員長)

その他の質問項目

■ コロナ禍対応策が余りば
ない超高齢者対応策を
ナ対策の重点、早く広報
予定を早く広報

【質問】 本市の面積は約62km²。そのうち3分の2近くが山林。この山林は自然に恵まれ、それは緑豊かな熱海の宝。多くの来遊客の皆様方に本市は緑豊かな街とお褒めいただく事は喜ばしいこと。本市はこの山林にどのような施策を行い、どのような成果があったのか。

【答弁】 持続可能な開発目標「※SDGs」の達成のためにも、山林の適正な整備・保全を推進する必要があるものと認識している。本市の適切な森林整備を進めることを目的とした計画「熱海市森林整備計画」に基づき実施しており、「森林経営管理制度」に基づく全体計画を策定し施策を行っている。

【質問】 国のコロナ禍対策の緊急事態宣言中の経済対策で、本市と千歳川を境にした同じ経済圏の湯河原町では、一定の要件で、一日6万円、一ヶ月180万円が給付されるが、熱海側には国から一切無し、本市より10万円が給付されるのみ。これは国が行う大変な差別給付は公平に行うべきだが、市長の意見は。

【答弁】 本市のように対象都道府県に隣接し、生活・交流圏を一にする地域も同様の措置がされてしかるべきとは考えるが、現状では措置が都道府県単位で行われていることから、本市として対応する術がない。

※ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



あか お こういち
赤尾光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(副委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■副市長2人体制について■
渚地区第4工区整備事業の計
画■ワーケーション、テレワ
ークの今後の取組

コロナ対策・ワクチン接種について

【質問】市民の皆さん

が一番心配しているのが、接種後のワクチンによる副反応である。

ある市では、副反応に対応する専門チームを組織しているところもあるが、本市としての副反応に対する対策はどのように進められるか。

【答弁】接種後、15分

以上お待ちいただき、その間に感じた体調の異常に関しては、その場で対応。帰宅後に副反応を疑う症状がおこった場合、かかりつけ医もしくは接種を受けた医療機関に受診して

もらう。

【質問】集団接種をスムーズに行うために、

クーポン券を送送する際に一緒に予診票を同封し、事前に記入していただく方法もある。本市としてはどうか。

【答弁】クーポン券を

送送する際に、ワクチンの説明書と予診票も同封する。

【質問】来場される交

通弱者の方たちの対応はどのように考えているか。マイクローバスを出すなどの対応も必要では。

【答弁】交通弱者の

方々の対応については

マイクローバスの運行も含めて現在検討中。

【質問】市内経済3団

体の会長からの3つの要望の中の一つである家賃補助の支援については、ぜひ対応をお願いしたいが如何か。

【答弁】コロナ禍によ

る市内経済低迷に対する支援については、議員ご案内の家賃補助など様々な方法があると考えている。国の実施する事業などの動向を見極めてつつ、その時々状況に応じて適切な施策を実施していきたいと考える。

65歳以上の介護保険料はどのように決められるのか について/地域づくりと労働者協同組合法について



よね やま ひで お
米山秀夫 議員

自民党・公明党・女性の会

熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■副市長の件費について■
副市長を2人にすることを廃止
するに
関する
こと
につ
いて

【質問】「保険料基準額の

年額・月額がわかる算定表」及び「保険給付費の公費負担と被保険者の割合を示す財源表」の2つの表を、令和6年度からの計画に記載することができないか。

【答弁】被保険者に負担い

ただくひと月あたりの介護保険料基準額の算定の流れが分かる表及び保険給付費と地域支援事業費の負担割合を示す財源内訳表を加えることで、被保険者にとっで分かりやすく、理解を得やすくなるものと判断できることから、第9期介護保険事業計画から、掲載したいと思う。

【質問】働く人が自ら出資

し経営も担う「協同労働」を行う団体に法人格を認める「労働者協同組合法」が成立したが、地域づくりを

推進するにあたり、「労働者協同組合」を活用した組織づくりが有効と考えるが、本市の認識を伺う。

【答弁】協同労働での働き

方は、やりがいのある仕事を自ら創り、主体的に働くことを後押しする仕組みとも言える。そこに介護、子育て、まちづくりといった地域の需要を満たす事業が生まれ、多様な雇用機会の創出につながる期待されている。そのような観点から、この法律が住民自治の振興に寄与するものと考えられる。法施行は、成立後2年以内なので、今後この法律の適用等について勉強し、認識を深めていきたい。



すぎやまとしかつ
杉山利勝 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(副委員長)
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 昭和町の火災について

重層的支援体制整備事業について

観光基本計画(案)について

〔質問〕 想定される複合的課題にはどのような事例が考えられるか。

〔答弁〕 複合的な課題として※8050問題や社会的孤立、介護と育児を同時に担うダブルケア、ひきこもり問題、複数の課題を抱えている家庭等を想定している。

〔質問〕 その中で地域の網にかからない人たちはどうなるのか。

〔答弁〕 これまでの法制度、支援の枠組みに当てはまらないため、適切な支援につながらなかったケース等にお

いても断らない相談支援で受け止め、必要な支援につなげていく。

〔質問〕 本市の地域経済循環分析では、熱海市総生産は2015年1,326億円だった。また労働生産性や域際収支は全国や県の平均より大幅に低いなど、課題はいくつもある。

〔答弁〕 ※DMOの目的は、「地域の稼ぐ力」を引き出すことであり、市内の生産性を高め、街全体で利益を生む体質に改善していくことが求められると考えている。官民連携で専門性の高い※DMOを志向することで、よりよい方向性を示すことができるのではな

いかと考えている。



来宮浄水場再整備事業について

〔質問〕 来宮浄水場の再整備は経営戦略において紫外線照射方式と記述しているが、いつから※膜ろ過方式に変更になったか。

〔答弁〕 丹那原水は、湧水ではあるが表流水に近い状況。より安全性を確保するため検討を行い、※膜ろ過方式を採用した。

〔質問〕 伊東市では紫外線照射方式を採用しており、落札額は2億2,770万円と本市が積算している35億円と比べてかけ離れているが、紫外線照射方式は検討したのか。

〔答弁〕 紫外線処理装置は、※クリプトスポリジウムに対し有効と認識するが、あくまで滅菌装置にすぎない。丹那原水は表流水に近いため、懸濁物質の除去も必要

で浄水装置の設置が必須であると判断した。

〔質問〕 仮に紫外線照射方式にすれば10億円近い削減が可能と考える。財政事情を鑑み、安価な紫外線照射方式との比較検討を求める。

〔答弁〕 水道は「命の水」であり、経済を支える重要なインフラでもある。その安全性や強靭性は最重要に考えなければならない。しかし再整備計画は巨額な投資となることは事実であり、議員ご案内の手法や実施時期などを再度検討したい。



たなかひでたか
田中秀宝 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■ ユニバーサルツーリズムについて

※ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

- 幼児教育におけるキャリア形成促進事業の待機児童の解消について
- 児童福祉施設における職を減少し管理債権について

移住促進について

包括的な福祉相談について

質問 移住促進に対する全体像は。

答弁 具体的な受け入れ環境の整備に取り組む必要性を感じている。

質問 認識を持つのが遅い。直近5年間の自然動態は1年でマイナス590人。5年間で3千人減少すると年34・8億円の消費機会が喪失するが、今回の施策の効果は。

答弁 二地域居住者・移住者の定着に主眼を置き進める。

質問 今議会に条例を改正し、副市長を2人制にするとしている

答弁 移住促進に効果が、効果を発揮するためにも副市長直轄で取り組むべきでは。

答弁 雇用の確保、居住環境の整備、出産・子育て環境の充実など移住・定住の促進といった取組を副市長のもと部署横断型で総合的に進めていく。

質問 市民からたらいまわしにされたとき苦情を聞くが実態は。

答弁 支援に結び付けている認識である。

質問 例えば障がいのあるお子さんをお持ちで介護を必要とするご両親と同居しているご家庭をどのように把握

握しているか。どこの窓口にも伺えば良いか。

答弁 複数の福祉課題を抱えるご家族の場合、複数の窓口で対応することになる。

質問 市民が福祉行政に最も望むことは何か。

答弁 包括的に相談を受け止め望むサービスが受けられることと思われる。

要望 相談の敷居は、かなり高い事を認識し、バリアフリー化や情報共有により対象世帯を把握することができ体制を構築するよう要望する。

地域づくり交付金について 重層的支援体制整備事業について



ごと ゆういち
後藤 雄一 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 名誉市民について
- 避難行動要支援者の避難時における活用について
- 避難行動支援センター

質問 地域コミュニティの活動推進に対する事業費として支出される交付金の使途は。

答弁 担い手の謝礼等を含め、自由度が高く柔軟に利用してもらえらる。

質問 今後、各地域で活動が活発化していくと思われるが、もし当初予算に不足が生じる場合、対応は。

答弁 予算の増額補正をお願いする。

質問 地域活動への人的支援として、どのような職員がどのように入って支援してくれるのか。

答弁 協働環境課の職員が申請の段階から積極的に関わっていく。

要望 企画や立案を含め週一、月一で相談に乗って、くれる体制を整えてほしい。

は、「属性や世代を問わない」「相談を受け止める」という事というが、市民が相談に訪れた時に相談窓口でたらい回しにされない、一度はしっかりと受け止めて悩み事の解決に向き合ってもらえるという事か。

答弁 専門分野であればそのまま支援。対応できないものは他の機関につなぐ等、必ず支援につなげる。

質問 この経費に対し国から手当されるが、国からの財源が無くなり事業が止まるという心配はないか。

答弁 今後法改正によりこの事業が削除されない限り存続する。

要望 利用する市民にとってシンプルで分かりやすく利用しやすいものになるよう努めてほしい。



こ さ か さ ち え
小坂幸枝 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- コロナに感染拡大防止のため、環境を整える必要があるか
- 4月に出た波を乗り越えるために、学校にできることは何か
- 友達と失礼に、今、どう対応するか

生活保護制度について

「扶養照会は承諾をもとに」

〔質問〕 コロナ禍で生活資金の給付や貸付制度、生活保護の利用状況は例年と比べてどんな変化があったか。収入が最低生活費未満の人が生活保護を受ける割合（捕捉率）はどのくらいか。

〔質問〕 生活保護の申請をためらう方が多いが、その原因は。

〔質問〕 生活保護の申請を把握することができるといふメリットがある。申請をためらってしまう可能性がデメリットと考えられる。

〔質問〕 生活に困窮している状況を親族などに知られたくないという心理が働いているのではないか。

〔質問〕 戸籍情報をもとに親や子・兄弟・孫などに生活の援助ができるかを問い合わせること（扶養照会）のメリット・デメリットは。

〔要望〕 「扶養照会は義務ではない」という国会答弁が現場で生かされるよう、扶養照会を本人の承諾なしに行わないよう要望する。

〔答弁〕 緊急小口資金・総合支援資金・住居確保給付金は直近11ヶ月で大幅に増加しているが、生活保護の利用状況はほぼ例年並み。生活保護の捕捉率は、生活保護申請前の稼働能力等の把握が困難なことから算出は難しい。

〔答弁〕 高齢世帯が多い本市では、扶養照会を行うことで、ご本人の生活状況が変化した際、ご親族への連絡先

を把握することができるといふメリットがある。申請をためらってしまう可能性がデメリットと考えられる。〔要望〕 「扶養照会は義務ではない」という国会答弁が現場で生かされるよう、扶養照会を本人の承諾なしに行わないよう要望する。生活保護ハッシングは生活に困難を抱える人同士を分断させてしまう。権利としての生活保護を学校や社会で教える必要がある。

子育て世帯を支援するため、一定期間の給食費の無償化について/市民全員に配布するクーポン券(商品券)の増額について



いなむら ちひろ
稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 熱海市の財政状況について
- 高齢者総合相談窓口について
- 遊休地の活用について

〔質問〕 新型コロナウイルスの影響により収入が減少している家庭は少なくない。特に子育て世帯は大変な状況。子育て世帯全体を支援するため、一定期間、時限的措置として、小中学校の年間給食費の総額約6,900万円を無償化すべきと考えますが、市長の考えは。

〔質問〕 新年度、市民全員に一人当たり2千円のクーポン券(商品券)を配布する。人口3万6千人で一人2千円のクーポン券、合計7,200万円。別途、配布送料などの経費が1,900万円かかる。一人あたりの配布金額を増額しても配布送料の経費が変わらない。このクーポン券は平等に全市民に配布するため、子育て世帯や地元の商店等も恩恵を受ける。一人あたり2千円を4千円、5千円に増額できないか。

〔答弁〕 現在、新型コロナウイルス感染症対策とともに、給付等の経済対策を講じているが、感染症拡大等の動向に注視し、議員ご提案の時限的な給食費の無償化を検討したい。

〔要望〕 本市の人口は10年で11・6%減少。人口減少を食い止めるため、経済的困難を乗り切るため、子育て世帯の支援を。

〔答弁〕 現在、新型コロナウイルス感染症対策とともに、給付等の経済対策を講じているが、感染症拡大等の動向に注視し、議員ご提案の時限的な給食費の無償化を検討したい。

〔答弁〕 ご提案のクーポン券の増額については、これにより市内商業への効果が高まるものと考えられる。実施に向けて内部で検討させてほしい。

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



むらやまけんぞう
村山憲三 議員

熱海市政調査会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ ADさん、いらっしやい！
コロナ禍にあり、新規参入は可能か
舗を含め公平公正な露出は可能か

熱海市の減災・防災に不可欠である産業用ドローンの採用について／新しい見番の創設とその活用について

質問 消防署員を告訴した理由及び今後の不祥事防止対策と、産業用ドローン導入を消防本部だけでなく、危機管理、公園緑地、観光建設、公営企業など今後は各所管課の必須機材。東南海トラフ地震を前に防災減災の観点からも産業用ドローンの導入を求める。

回答 書類が偽造された疑いがあり、公文書偽造等及び偽造公文書行使等の疑いで告訴した。これまで全消防職員に倫理研修を行うとともに、2度目の逮捕を受け消防職員及び消防を除く部署の幹部職員に対し市長から訓示を実施。今後、再発防止に向けた対応と、恒常的な倫理研修なども実施が必要と考えている。ドローンの活用は、操縦者の技能習熟や安全管理などの課題はあるが、全庁的に幅広く効率的な運用体制を構築し、導入していくことが理想と考える。

質問 熱海芸妓衆の支援対策として歌舞練場（見番）を買収して市民も通年利用できる小市民ホールとして活用する選択肢はないか。

回答 見番は華の舞等の会場としてのみならず、芸妓の皆様の稽古場として恒常的に使用されている。また、市民団体主催のイベントの場としても使用されている。市民ホールは、ニーズを考えると多用途で使えるものと考えており、現状の見番の仕様では適しているとはいえず、改修は特有の風情が消えてしまふ恐れがあるため、買収は考えていない。

誘客施策について 障がい者福祉について



せんみょうじ
泉明寺みずほ 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目
■就学前教育におけるICTの活用について
■就学援助の制度について
■女性職員の管理職登用について

質問 NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に関連する誘客施策について、市民を巻き込んだ施策は考えているか。

回答 大河ドラマ効果を放送終了後も地域に残していくため、まち歩きガイド等と連携し、縁の場所巡り等のルート開拓、マンガ冊子の作成、講演会等を考えている。

質問 源氏・北条氏ゆかりの地域資源の掘り起こしとは。

回答 歴史書、古文書等から熱海につながる故事を抽出。史跡や場所を整理する。

要望 歴史を学ぶ個人やグループとの連携や活動の後押しをし、これを市民の学びのチャンスにもしてほしい。

質問 障がい者施策推進に際しての課題は。

回答 市内に短期入所提供事業所がないので、緊急利用の受入れ先の確保についての体制を整備する事、身体と知的障がいの相談支援事業所が、市内に無く利便性が悪いため相談支援体制の充実が必要。

質問 市内3施設（陽光の園・心象めぐみ会・ふれあい作業所）を統合して運営する検討を開始しないか。

回答 民間事業所であり法人格や経営方針の違い等から各々に運営に対する課題や考えがあると思う。まずは本市を中心とした意見交換の場を設け、課題を共有したうえで今後の方向性等について検討するところから始める。

議 会 の は て な ?



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※で表記されている言葉についての説明です。

P2 SDGs

「持続可能な開発目標」のこと。2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標をいう。

P4 8050問題

主に50代の中老年の引きこもりの子を、80代の親が支えるという社会問題。

P4 DMO

「Destination Management Organization」の頭文字を取った単語で、自然や食など地域の観光資源に精通し、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを行う法人のこと。

P4 膜ろ過

網で水をこす原理で、膜の層に水を通すことによって、水中の濁質などの不純物を取り除くこと。膜ろ過法は、より小さな不純物（細菌等）まで分離除去する浄水方法である。

P4 クリプトスポリジウム

ウシやネコ、イヌなどの動物に寄生する原虫の一種。薬剤耐性が強く、通常の塩素消毒での死滅は難しい。感染動物の排泄物から河川等を汚染し人間に経口摂取により感染し、下痢や腹痛等の症状を起こすこともある。

2月定例会 賛成・反対が分かれた議案等(本会議)

議員名・会派名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議決結果
山田治雄	橋本一実	小坂幸枝	村山憲三	後藤雄一	米山秀夫	泉明寺みずほ	田中秀宝	赤尾光一	越村修	竹部隆	川口健	杉山利勝	高橋幸雄	稲村千尋		議決結果
市民ク	市民ク	共産	市政調	梁山泊	梁山泊	梁山泊	梁山泊	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会	成風会		
議案第1号	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	可
議案第17号	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	○	○	○	○	可
同意第4号	○	○	○	○	退	退	退	○	○	○	-	○	○	○	○	同

議長(11番 竹部隆)は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。

議決結果 可=原案可決 同=原案同意 採決結果 ○=賛成 ×=反対 退=退席

会派名 成風会=熱海成風会 梁山泊=自民党・公明党・女性の会 熱海梁山泊 市民ク=熱海市民クラブ

市政調=熱海市政調査会 共産=日本共産党

討論とは…議会の会議において、表決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明すること。

議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算 議案第17号 熱海市副市長定数条例の一部を改正する条例

反 対 米山秀夫議員

副市長は、市長の補佐、市長の命を受け政策及び企画を司る。職員の担当する事務の監督、市長の職務の代理、市長委任事務の執行の職務があり、これらを全て担えないなら職務に応えられないということ。人口35,852人の町に2人の副市長は必要なのか。どうしても納得がいかない。新しい人が地元から出てくるならば、その人に期待し、そのためにも1人には辞めていただきたい。

賛 成 稲村千尋議員

コロナ禍の影響により税金などの厳しい歳入の見通しの中で、感染症対策と社会経済活動の両立を目指し、かつ収束後の反転攻勢に向けた準備のために可能な限りの予算配分がされていると一定の評価をする。しかし、感染拡大防止に関する施策だけでなく、できる限り経済対策を迅速かつ的確に打ち出すとともに、しっかりと予算措置を行うことを強く要望する。また、「将来に向けた戦略的な政策」の推進が疎かにならぬよう、厳しい経済状況の中で、副市長をもう一人増やすことは成果をあげなければならず、副市長二人体制は、覚悟をもって市政に取り組むように。

動議とは…会期中の議事進行や手続に関し、議員から議会に対してなされる提議のこと。

2月定例会において、米山秀夫議員に対する発言取り消しの動議が、3月17日の本会議の際に山田治雄議員及び高橋幸雄議員から提出されました。この動議は、議員の賛成多数により可決されました。

【動議提出理由】

当該議員は、3月17日開催の令和3年2月定例会における反対討論の際、「当局に同調しているようでは何のための議員だ。何のための議会だ」と発言した。これは熱海市議会及び熱海市議会議員に対する不穏当発言であり、取り消しを求める。

※動議が可決され、議会として不穏当発言であり取り消しを求めることを決定しましたが、米山秀夫議員は発言の取り消しを認めていないため、効力は生じません。

2月定例会 議決結果(本会議)

〈 市長提出の議案等 〉

件名	議決結果	件名	議決結果
議案第1号 令和3年度熱海市一般会計予算	可決(多数)	議案第18号 熱海市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第2号 令和3年度熱海市国民健康保険事業特別会計予算	可決(全員)	議案第19号 熱海市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第3号 令和3年度熱海市介護保険事業特別会計予算	可決(全員)	議案第20号 熱海市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第4号 令和3年度熱海市初島漁業集落排水処理事業特別会計予算	可決(全員)	議案第21号 熱海市介護保険条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第5号 令和3年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決(全員)	議案第22号 熱海市営住宅条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第6号 令和3年度熱海市水道事業会計予算	可決(全員)	議案第23号 熱海市火災予防条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第7号 令和3年度熱海市下水道事業会計予算	可決(全員)	議案第24号 財産の無償譲渡について	可決(全員)
議案第8号 令和3年度熱海市温泉事業会計予算	可決(全員)	議案第25号 熱海市指定金融機関の指定について	可決(全員)
議案第9号 令和2年度熱海市一般会計補正予算(第10号)	可決(全員)	議案第26号 初島辺地に係る総合整備計画の変更について	可決(全員)
議案第10号 令和2年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)	報告第1号 専決処分の報告について(交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告
議案第11号 令和2年度熱海市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	報告第2号 専決処分の承認について(令和2年度熱海市一般会計補正予算(第9号))	承認(全員)
議案第12号 令和2年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)	報告第3号 専決処分の承認について(市道路施設のかしによる事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	承認(全員)
議案第13号 令和2年度熱海市水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)	同意第1号 熱海市名誉市民の称号の贈呈について	同意(全員)
議案第14号 令和2年度熱海市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	同意第2号 教育長の任命について	同意(全員)
議案第15号 令和2年度熱海市温泉事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	同意第3号 教育委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第16号 熱海市債権管理条例	可決(全員)	同意第4号 副市長の選任について	同意(全員)
議案第17号 熱海市副市長定数条例の一部を改正する条例	可決(多数)	諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし

〈 議員提出の議案等 〉

件名	議決結果	件名	議決結果
発議案第1号 熱海市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	発議案第2号 熱海市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決

●観光建設公営企業委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第 1 号 議案第 6 号 議案第 7 号 議案第 8 号 議案第 9 号 議案第13号 議案第14号 議案第15号 議案第22号	可決（全会一致）	NHK 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放映に向けた誘客推進経費、ワーケーション施設等整備促進事業費補助金、新型コロナウイルス対策を講じた海水浴場開設経費等予算計上について、その他公営企業会計予算、補正予算、条例改正等、内容を審査し、必要な措置と認める。
報告第 2 号 報告第 3 号	承認（全会一致）	必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第 1 号 議案第17号	可決（賛成多数）	必要な措置と認める。
議案第 2 号 議案第 3 号 議案第 4 号 議案第 5 号 議案第 9 号 議案第10号 議案第11号 議案第12号 議案第16号 議案第18号 議案第19号 議案第20号 議案第21号 議案第23号 議案第24号 議案第25号 議案第26号	可決（全会一致）	出産育児一時金、新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金等の予算計上について、その他特別会計予算、補正予算、各条例等について内容を審査し、必要な措置と認める。
報告第 2 号	承認（全会一致）	必要な措置と認める。

●広域行政推進特別委員会

付託議案	審査結果	報告要旨
議案第 1 号	可決（全会一致）	必要な措置と認める。

ホームページから議会の視聴ができます！

熱海市議会では、市民の皆様にかかれた議会をより一層推進するため、インターネットによる本会議録画映像の配信をおこなっています。

平成29年6月定例会以降の本会議、質疑・一般質問の様子からご覧いただくことができます。今後も本会議の2日目と3日目に行う質疑・一般質問の審議状況を録画し、会議後、概ね1週間後に市議会ホームページ上にアップされますので、ぜひご覧ください！



このボタンをクリック



会議名・議員名で検索できるだけでなく、キーワードからも検索できます！

次回 熱海市議会 令和3年6月 定例会

主な日程

6月 7日(月)	10:00～	本会議（議案上程）
6月17日(木)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
6月18日(金)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
6月22日(火)	10:00～	観光建設公営企業委員会
6月23日(水)	10:00～	総務福祉教育委員会
6月25日(金)	10:00～	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、現在、議会の傍聴は極力ご遠慮いただくようお願いしています。

傍聴を希望される場合は、体調に御留意いただき、マスクの着用、受付での検温及び手指消毒にご協力をお願いします。

※傍聴を希望される場合は、間隔を空けての着席をお願いしています。座席数に限りがあるため、ご案内が難しい場合もございますので、あらかじめご了承ください。



次回の市議会だよりは、8月10日発行予定です。

<議会だより編集委員会>委員長：越村 修 副委員長：橋本 一実
委員：赤尾 光一・後藤 雄一・小坂 幸枝